



国民春闘共闘

第13号

2019年2月22日

国民春闘共闘委員会

〒113-8462 東京都文京区湯島 2-4-4 全労連会館
☎ 03-5842-5621 FAX 03-5842-5622

JMITU・医労連

大幅賃上げへ、職場の思い示し世論ひろげよう

JMITUは19春闘統一要求日の2月20日、全国で143支部会がいっせいに要求を提出しました。要求額平均は2万9,916円(10・88%)。昨年比で2,500円上回っています。回答指定日、3月6日・7日は第一次統一スト。3月14日には、第二次統一ストを配置し追い上げをはかります。

JMITU「本気で取りに行く」春闘

JMITUの春闘アンケートでは77%が「生活が苦しい」と回答しています。職場からは「人手不足で忙しい。からだもたない」「残業なしでも食える賃金を」の声が起っています。消費税10%への引き上げもねらわれているなか、19春闘は、暮らしを守るために「本気で取に行く春闘」です。また消費税10%への増税中止、憲法9条改悪を許さない春闘になります。



JMITUは、2月13日中央行動に続き、3月2日・3日の金属労働者のつどい、回等指定日翌7日

の統一ストライキに全力をあげます。3月14日には、第二次統一ストを配置し追い上げをはかります。

7日の第一次統一ストでは、東京地本や埼玉地本をはじめ、各地で各職場のストライキを激励団がまわるリリースストライキがとりくまれます。ストライキ集会や職場集会のなかで、「職場決議」をあげます。「決議」では、実質賃金はほとんど上がっていないどころか、逆に下がっており、消費税10%などになったら生活はやっていけないとし、賃上げ要求への前進回答を迫ります。あわせて、安倍政権が今年10月に予定している消費税の10%への引き上げの中止、憲法9条改憲阻止へ、3000万人署名のいっそうの前進を決議します。

荏原合同労組、オルガン針労組、ダイハツディーゼ労組など19春闘をともにたたかう金属労組懇談会は3月2日(土)、3日(日)、東京と神戸の東西で金属労働者のつどいをおこないます。

医労連「最賃引き上げ」が2位へ急浮上

19春闘アンケート

職場で不満に感じることは？

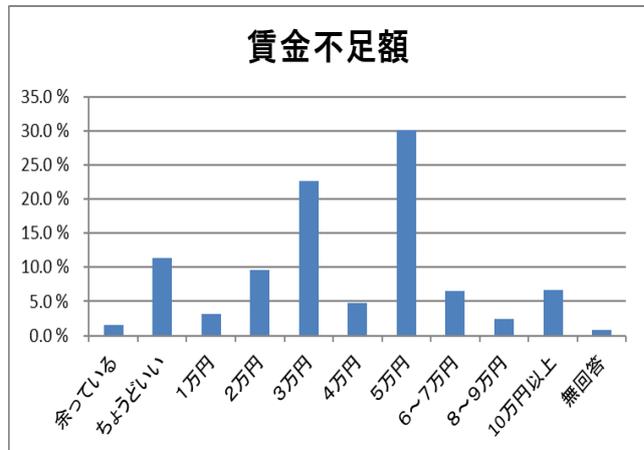
やっぱり「賃金が安い」がダントツ

「職場で不満に感じること」の設問では、正規職員 52.5%、非正規職員 43.8%といずれも「賃金が安い」がダントツで1位です。正規職員は「人員が少ない」が続き、非正規職員は「退職金がない・少ない」と続いています。

「最低賃金引き上げ」が2位へ急上昇、「医療介護・保育の充実」に続く

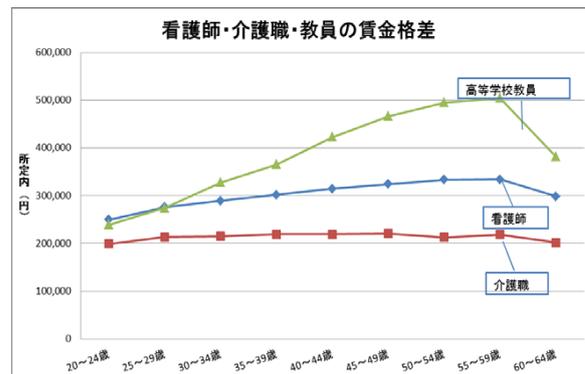
「政府に対する要求で、最も重視したいもの」の設問では、ダントツで「医療・介護・保育の充実」が昔から1位となっていますが、今回初めて「最低賃金の引き上げ」が2位となっています。

全労連の「全国一律最低賃金」や、医労連の「産別最賃」を求める取り組みが重要となっています。



消費税増税中止、4万円賃上げを社会的にふさわしい賃金水準を！

2017賃金センサスにみる医療・福祉業の平均賃金は、医療（医師除く） 295,358円、介護222,802円、他産業平均304,300円で、それぞれ8,942円、81,498円もの格差があります。同じく国家資格である看護師と高校教員を比較すると115,500円もの差があります。社会的にふさわしい賃金、8時間働いてまともな暮らせる賃金、4万円賃上げめざして、力を合わせて頑張っていきましょう。



全国一律最低賃金の実現めざす「緊急院内集会と国会議員要請行動」

1. 日時 2月28日(木) 午後15:00~17:00
2. 場所 衆議院第二議員会館 第一会議室
3. 内容 ①院内集会 行動提起 国会情勢報告(小池晃参議院議員)
②議員要請 衆参の厚生労働委員、自民・最賃議連等を中心に要請
4. 主催 国民春闘共闘委員会 全労連